

2026/4/8 (水)
パワーポイント 課題15

私のおすすめの福井 足羽神社のしだれ桜

1

吉岡 芳夫

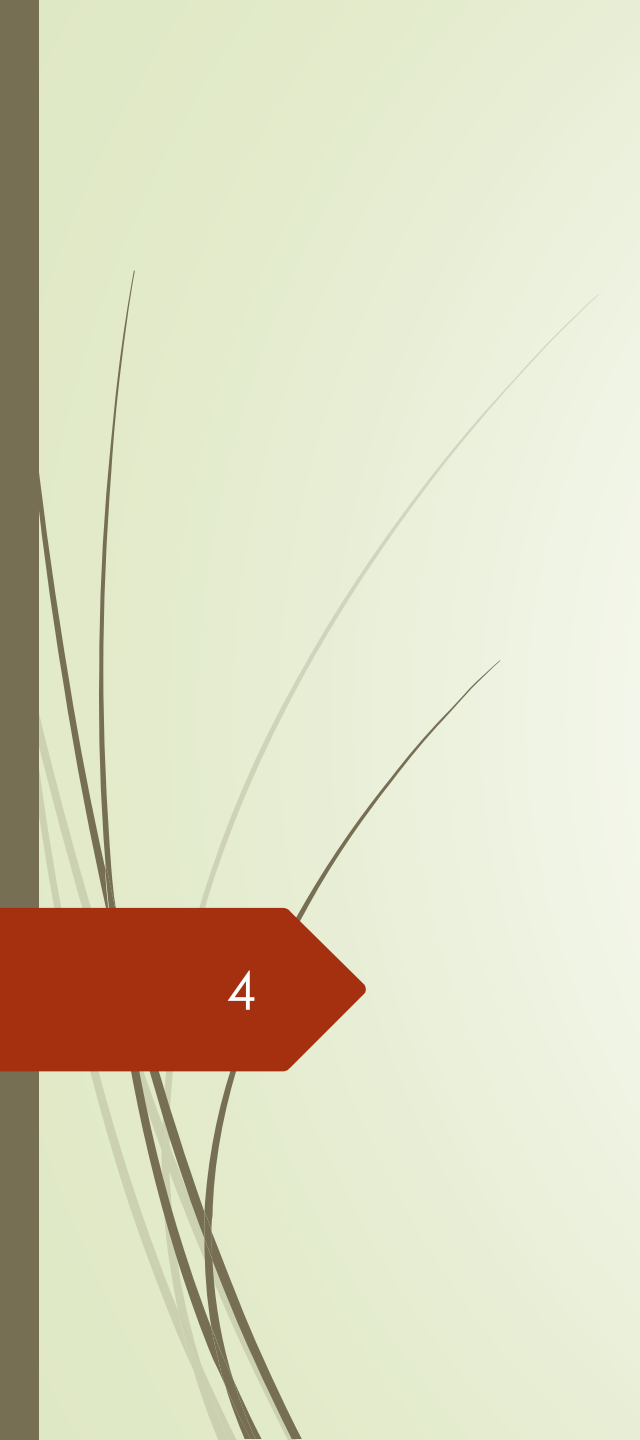
作り方のヒント

2

- まず、目的をはっきりさせること
 - 見る人に“行きたい”と思わせる作品を作ること。
- テーマの絞り込むこと
 - 「福江市」では広すぎる。
 - 例えば、東尋坊の夕日、足羽川の桜、養浩館庭園の静けさなど、ポイント「一番伝えたい1つ」に絞ること。
- ストーリー構成を考えること。
 - 基本構成
 - (おすすめ) : なぜおすすめか
 - (きっかけ) : どんな場所か (簡単に)
 - (一番の魅力) : (強調) 行くとどう感じるかまとめる (ひとこと)
- 「説明」ではなく「体験」を語る

講師の場合 (参考まで)

- ▶ タイトル： 足羽神社のしだれ桜
- ▶ 一枚目： 何故選んだか？
 - ▶ 福井市内のほかの桜の名所を上げ、足羽神社の枝垂れ桜の違いを知らせる。
- ▶ 二枚目： Google Map と google earthで 場所を案内
 - ▶ Google map で、現地（境内）の日頃の様子をみてもらう
 - ▶ Google earthで。空からの画像をみてもらう
- ▶ 三枚目から、ことしの満開の桜の写真を紹介する。
- ▶ まとめ



私のおすすめの福井 足羽神社のしだれ桜

4

吉岡 芳夫

足羽神社のしだれ桜

- ▶ 樹齢約370年以上の大木江戸時代から続く古木で、福井市の天然記念物に指定。長い歴史を持ちながら、今も毎年美しく咲く貴重な桜
- ▶ ドーム型に広がる優美な姿枝が四方に広がり、傘のような丸い樹形で、地面近くまで枝が垂れ、全体が花で覆われる姿は圧巻
- ▶ イトシダレザクラ（糸のように細い枝）細くしなやかな枝が特徴。淡いピンク色の花が繊細に垂れ下がる美しさ
- ▶ 一本桜としての迫力境内中央に立つ「一本桜」で存在感抜群
- ▶ 高さ約11～12m、枝張りも広く、見上げると圧倒されるスケール

足羽川沿いの桜並木との比較は

- 足羽川沿いの桜（右図）は、
 - 多数の桜の列
 - 約600本以上のソメイヨシノが続く樹形
 - 横に広がる一般的な桜（上に枝が伸びる）
 - 雰囲気は、開放的でにぎやか（散歩・花見向き）
 - 見方：歩きながら「連続して楽しむ」印象
 - 春を体感するスケール感・華やかさ

私は、足羽川堤防沿いの桜の列は見事で、その下をそぞろ歩きするのもいい。しかし、一本一本の桜の樹では、圧倒的に足羽神社の枝垂れ桜がいいと思う。

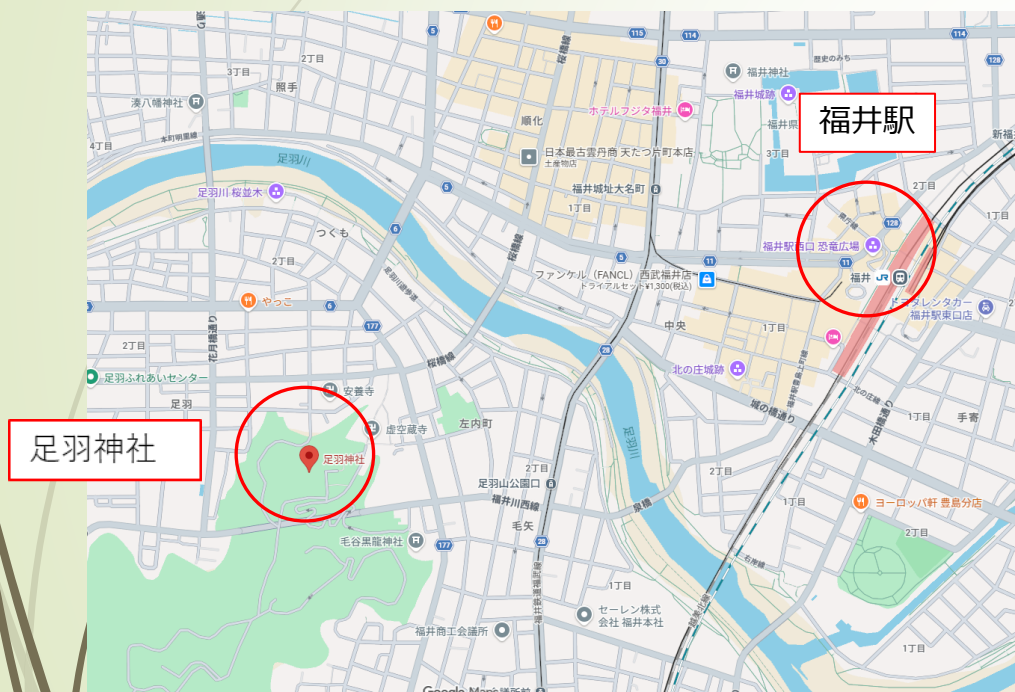


足羽神社は何所のある？

7

[Google Earth](#)

足羽神社 - Google マップ



住所：福井県福井市足羽1丁目8-25



福井駅



これがしだれ桜

Google Earth

上空から見た足羽神社

新緑のころの足羽神社境内



今年（2026年4月）の足羽神社

満開のしだれ桜

足羽神社のしだれ桜 市指定天然記念物

(2026/4/2撮影)

11





















私のおすすめの福井

終わり